

お礼の言葉

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

北洋銀行は、北海道のものづくり産業の振興をより一層推進するため、関係機関のご支援ご協力のもと、2018年7月26日(木)にアクセスサッポロにおいて、「北洋銀行ものづくりテクノフェア2018」を開催いたしました。

北海道命名150年の記念開催となった今回は、道内外の中小企業をはじめ、大学、高専、研究機関、支援機関等から過去最多となります238の企業・団体にご出展いただきました。また、約4,800名の来場者を迎えることができ、優れた技術や製品を充分に見学いただいたと同時に、商談専用ブース等の活用により、1,200件以上の商談が実施されました。

これもひとえに、後援、協力機関をはじめとする皆様のご支援、ご協力の賜と心より感謝申し上げます。当行は、今後も道内中小企業の皆様の販路拡大支援や、産学官金連携による精度の高いビジネスマッチングの場をご提供し、北海道の産業振興に貢献していこうと考えております。

今年の「ものづくりテクノフェア」の特徴は3点ございました。

第一点目は、人口減少が、全国に比べ、いち早く進む道内において、「人手不足」や「生産性向上」といった社会的課題の解決は喫緊の課題であります。今回は、省力化に貢献する「人と協働するロボット」や「AI・IoTを利活用した最先端のビジネスモデル」から「熟練した技術によるものづくり製品」まで、道内企業の取り組みを幅広くご紹介させていただきました。

第二点目は、産学官金による連携および道内外の広域連携による、地域経済の活性化です。道内9大学・4高専をはじめ、各支援機関や道内5信金など、学術・行政・金融機関の皆様からご出展をいただきました。また東北各県をはじめ、東京都大田区、静岡県、愛知県、三重県からも合計39社のご出展があり、ものづくり先進地域と道内企業による産業交流の活性化が図れました。

そして第三点目は、ものづくり人材育成の取り組みです。今回は高専ロボコン全国大会に出場した道内2高専による迫力ある風船割りが実演され、来場者から歓声が沸き起こりました。また、旭川工業高等専門学校、北海道科学大学の学生の皆様が団体来場され、道内ものづくり企業の技術力を学ぶだけでなく、ものづくりに対する思いも感じていただき、本フェアをきっかけに道内企業への関心を高めて地元での就職に繋がることを願っております。

末筆ではございますが、改めてご出展ご来場に感謝申し上げますとともに、本フェアが北海道の「ものづくりプラットフォーム」の底上げの一助となりますことを切に願い、お礼の言葉とさせていただきます。

2018年9月吉日



株式会社 北洋銀行
取締役頭取 安田 光春

開催実績

【出展者数】 **238社・団体**
(うち 道外出展者39社)

【来場者数】 **約4,800名**

【商談件数】 **1,250件**

出展者のコメント

食品加工機械 株式会社ASCe

包装された何種類かのお菓子を想定して、人と隣り合って箱詰めする「協働ロボットシステム」を展示しました。画像にて絵柄を認識し、箱内の位置を確定させ、向きを統一のうえ箱詰めする実演を行い、多くの来場者の方に見て頂きました。今後もものづくり企業として、社会に大きく貢献できる装置を創造してまいります。



北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会 株式会社メディア・マジック

毎年、様々な企業様との情報交換や商談等、大変貴重な機会を頂いています。例年の単独出展から、今年は『北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会』のブースエリアを設けて頂き、団体でのPRに繋がりました。会員企業の皆様とともに、北海道経済を盛り上げていけるよう尽力してまいりたいと考えております。



その他製造 おもてなしたみ株式会社

当社は業界でいち早く「たたみ張替」工法に革新的な特許を取得して15年になります。会場への出展は初めてですが、来場者様にはびっくり仰天の『安・速・麗』。北洋銀行様の細やかな息のこもったリードにより発展・開発され行く他社様の意欲も伺い知ることができ有意義な出展となりました。



産業交流 / 東京都大田区 株式会社エヌアンドエヌ

今回はロボットの展示をさせていただきました。治工具や特注品を形にするのを生業としてきた弊社が、ロボットを併用することで、更なる提案が可能であることを、多くの方々を知っていただくことができました。出展の機会をいただきました関係者の皆様には、大変感謝しております。



来場者のコメント

伊藤忠マシンテクノス株式会社

本州の展示会を見学する機会が多く、今回北海道で開催される展示会に興味があり参加しました。展示コーナーは分野別に配置されており、当社のお客さまにすぐにも紹介できる実用的な展示物が多く見受けられました。当日は多くの企業様と個別商談をさせていただきましたが、各社様のプロ意識の高さに大変感銘を受けました。

旭川工業高等専門学校

本フェアは、学生が普段目にするのできない様々な企業の技術開発の一端に触れることができるため、ものづくり企業への就職の多い高専生にとって興味深いものでした。また、卒業研究など、自らの取り組みと重ねて企業の方のお話を伺っている学生もおり、有意義な機会となりました。

北海道の“ものづくり”先端技術

「ロボット」「AI・IoT」といった最新技術から、熟練した技術による「ものづくり製品」まで、北海道の“ものづくり”を幅広く紹介。



AI・IoTを利活用したソリューション



航空宇宙産業の紹介



北海道発EV自動車の展示



金属加工の最先端技術